

常葉だより

学 法 人 常 葉 大 学
 常 葉 大 学 · 大 学 院
 常 葉 大 学 短 期 大 学 部
 常 葉 大 学 附 属 常 葉 中 学 校 · 高 等 学 校
 常 葉 大 学 附 属 橘 中 学 校 · 高 等 学 校
 常 葉 大 学 附 属 菊 川 中 学 校 · 高 等 学 校
 常 葉 大 学 教 育 学 部 附 属 橘 小 学 校
 幼 保 連 携 型 認 定 こども園 常葉大学附属 とこは幼稚園
 幼 保 連 携 型 認 定 こども園 常葉大学附属 ちばな幼稚園
 常葉大学 リハビリテーション病院

第244号



2022年11月 韓国ソウル市 外国語学部提携校キョンヒ大学（学生提供）

目次

- 2~3 特集 常葉大学外国語学部
- 4~5 常葉大学
常葉大学短期大学部
- 6 常葉中高
- 7 橘中高
- 8 菊川中高・リハビリ病院
- 9 橘小
令和4年常葉10大ニュース
- 10 とこは幼稚園
たちはな幼稚園
がんばる卒業生
- 11 よろこびの入賞・入選
- 12 とこはインフォメーション



海外留学の再開と コロナ禍の 収穫

常葉大学
外国語学部長
戸田裕司

この間、多くの外国语学部生は、県内自治体と連携しての在住外国人への生活情報提供、児童への読み聞かせや日本語教室での学習支援など、幾つもの地域課題に取り組んできた。学生たちは、自分たちが学ぶ外国语や異文化の知識が、遠い海外だけではなく、身近な地域の問題解決にも有効であることを体感してきた。

外国语学部は、2020年度に学生募集・教学運営の基本方針（いわゆる「3ポリシー」）を改訂し、「国際社会」だけではなく「国際化する地域社会」に焦点を当てた教育への転換を打ち出していた。コロナ禍は、この新たな教育方針を力強く後押ししてくれたのである。

海外プログラムの再開により、海外で異文化に触れた学生たちが、地域の課題に対しても積極的に活動してくれるはずである。コロナ禍を経て、外国语学部生はよりグローバルな活躍を見せてく

るに違いない。

外国语学部の海外プログラムはコロナ以前の状態に復しつつあり、来年度プログラムの募集も始まっている。ようやく学生を海外に送り出すことができるようになったことは、私たち外国语学部教員にとって大きな喜びである。

とはいっても私は2020年度以来の“海外へ行けない外国语学部”的期間が、暗い停滞の時期であったとは全く考えていない。むしろ収穫の多い2年間であった。

「ショート留学」に出発する。

新型コロナウイルス感染症の世界的流行は、外国语学部・教学、とりわけ語学修習・留学をはじめとする海外プログラムの遂行に多大な影響を与えてきた。しかし、2022年に入って、「ウィズ・コロナ」の流れの中で、世界各国および日本の国境管理はほぼ平常に戻っている。外国语学部も本年度より大半の海外プログラムを再開し、アメリカ3名・カナダ4名・韓国4名・台湾2名・ボルトガル1名の計14名が半年間の「長期留学」に参加している。加えて、2月よりアメリカ1名・カナダ3名・オーストラリア4名・スペイン1名の計9名が10週間の「ショート留学」に出発する。



外国語学部

■ 英米語学科

■ グローバル
コミュニケーション学科



在住外国人との共生推進のために 外国語学部生は行動しています



焼津市立図書館の外国語図書を紹介するため、英語・スペイン語・ポルトガル語のリーフレットを作成しました。オンライン会議で焼津市役所の皆さんにプレゼンしながら、学生たちが編集しました。

児童向けの読み聞かせにも外国語学部や教育学部の学生が活躍しています。外国人児童が母語で本を読む習慣を身に付けることは、実は日本語能力の向上にも大いに役立ちます。

国際化する地域社会の問題解決に、学生達のことばの技能と異文化の知識は役立っています。

図書館ガイドの作成・ 多言語読み聞かせ



学部の学びはグローカルです

ゴミ分別動画の作成

焼津市役所と協力しながら、在住外国人のためにゴミの分別方法を解説した動画を作成しました。内容の企画から、作画・日英文シナリオ・録音まで、外国語学部の学生が行いました。語学力を活かす場は、実は私たちの地元にもあります。



完成した動画のスクリーンショット

天竜日本語教室の学習支援

オンラインを活用して、日本語教員養成課程を履修する外国語学部生が、浜松市天竜地区の在住外国人の日本語学習を支援しています。



Beyond the Limits

外国語学部の両輪 一英米とグローバルコミュニケーション

母語あるいは第二言語として英語を話す人は世界人口の四分の一を占めています。英語コミュニケーション能力を高めることに焦点を当てた教育を行うのが英米語学科です。

グローバルコミュニケーション学科で学ぶ四言語は、静岡で暮らし、活躍するための重要なツールとなることはばかりです。

英米語学科

少人数・レベル別授業で実践的な英語コミュニケーション能力を育成します。中学・高校の英語教員への道も開かれています。

グローバルコミュニケーション学科

スペイン・ブラジル・中国・韓国の4つの地域のことばや文化を学びます。社会人基礎力・キャリア教育も重視します。

令和5年度から海外留学への助成拡大!

静岡県は、人口規模で全国第8位の中南米コミュニティを擁する多文化社会です。右頁で紹介した外国語学部生の地域での活躍を見ても、スペイン語・ポルトガル語の重要性は明らかです。また、力強く復活しつつあるインバウンドへの対応には中国語・韓国語が大きな力を発揮します。

外国語学部には、海外留学奨学金があり、学生の海外での学びを後押ししています。来年度からはいくつかの海外プログラムへも助成を拡大する予定です。



リスボン世界遺産“ベレンの塔”(学生撮影)

地域へ 海外へ 一 外国語

ことばへの意欲と社会への気づき 一留学生の声

現地での体験が言語学習へのモティベーションをさらに高めます

10-weekのプログラムが始まり、韓国、中国から来ている留学生と友達になりました。国際交流をすることが私の目標の一つだったので、今、それが叶っていてとても嬉しいです。授業はレベル1～7まである中の4でした。正直、真ん中のレベルであることに少し悔しさはありました。授業を受けると、自分のレベルに合っているとわかりました。寧ろ、クラスメートは私より英語ができる人が多いので、私ももっとレベルアップできるように頑張ろうと思いました。

英米語学科3年 村松優さん
アメリカ 22年10月の報告から

ことばだけでなく人や社会への気づきも海外での学びの収穫です

台湾では、11月26日に統一地方選挙が行われます。そのため、街には沢山の候補者の看板を見かけるのですが、その看板は日本で一般的にみるサイズの大きさではなく、ビル一棟にどこかく貼られていて、日本とのスケールの違いに驚きました。また、選挙活動をしている人の中に若い人が多くいたことも驚きました。台湾では日本よりも若い人が選挙に関心を持っているように感じました。

グローバルコミュニケーション学科2年 長谷川瑞季さん
台湾 22年11月の報告から



常葉大学短期大学部



常葉大学



11月5日・6日、常葉大学静岡草薙キャンパスにて、第5回心薙祭が開催されました。第5回心薙祭テーマ「Share smile」を盛り上げたいという思いと、楽しんどこの「ドコ」は常葉の「トコ」とかけていて、常葉大学らしさ全開のテーマを掲げました。野外と屋内アリーナにステージが設けられ、ダンスや歌などのパフォーマンスが披露され、構内でクラブ・同好会、ゼミ等による展示が行われました。3年ぶりに模擬店復活と一般来場が可能となつたのもあり、多くの方に参加いたしました。

だき、たくさんの「Smile」に溢れた2日間となりました。

第5回心薙祭(大学祭)

静岡草薙・静岡瀬名キャンパス



10月22・23・29日、生涯学習学科と造形学部の学生25名が、授業「博物館実習」の一環として登呂遺跡にある弥生時代の復元水田にて、農家や学芸員の指導のもと、稻刈りや脱穀等の作業を行いました。

また、登呂博物館が企画したイベント「トロウイン」に協力しました。自らチザイン、作成した貴頭衣と勾玉で弥生人になりきり、来場者対応などを行なうなかで、博物館が地域に愛されるために行つて取り組みについて学びました。

登呂遺跡で稻刈り

教育学部生涯学習学科・造形学部



10月1日、学修等での困りごとに身近な立場から相談を受けたり、講座を企画したりする学修ピアサポート制度を発足しました。公募により集まつた18人の学生は、傾聴や相談のスキルを高めるためにコミュニケーションやワークショップの講座を受講し、レポート作成演習において受講学生のサポートを行いました。また、学生が講師を務める、「教えて先輩」を月2回ペースで開講するなど多様な学びの機会が広がっています。



短期大学部 音楽科

航空自衛隊中部音楽隊とのジョイントコンサート

11月24日、静岡音楽館AOIにて、「常葉

大学短期大学部音楽科&航空自衛隊中部音楽隊ジョイントコンサート～O.I.2～」が行われ、無事、盛況裡に終演しました。

航空自衛隊との演奏とあって「空・天・星」をテーマにした曲が選曲され、本学学生は、プロの音楽隊の方と一緒に演奏することで、多くのことを

学び、今後の勉強に大いに役立てることで、大きな貴重な機会となりました。

当日は若いエネルギーとプロの圧倒的實績が交差し、刺激の中から沢山の奇跡の響きがホール一杯に満たされ、文字通り、音が空高く舞つて行きました。

た。

学修ピアサポート活動

静岡草薙キャンパス

学内学会「特別講演会」 ～ゲームと教育の可能性を考える～

造形学部



9月17日、造形学部学内学会特別講演会を開催しました。ゲームと教育を融合させて新たな学びを作りだす教育方法「エデュテインメント」をマインクラフトで実践しているタツナミ・シユウイチさんをお招きし、STEAM教育やプログラミング的思考について話題提供していただきました。講演会では既存のICT教育の現状と課題を引き合いに出しつつ、楽しく学びながら成長し好きを仕事にするプロセスに迫りました。参考した、9割以上の学生が講演内容に満足しており、ゲームと教育を組み合わせた学びの可能性について肯定的な意見を持つていることが分かりました。



11月3日、県立美術館ロダンワーキングスペースとマスク作り作業ブースの運営を田宮ゼミナミ・シユウイチさんとマスク作り作業ブースの運営を田宮ゼミナミ・シユウイチさんと担当しました。終日参加者が途切れぬ大好評のブースとなりました。

静岡県立美術館 ロダンワーキング

造形学部

常葉大学



静岡水落キャンパスでは、学生の「構内に体を動かせる場所が欲しい！」という声に応え、お隣の常葉中高グラウンド内にバスケットボールコートを2基設置しました。大學生は、中高生が使用しない時間帯に自由にバスケを楽しむことができます。

9月28日には学友会がバスケットボールお披露目会を開催しました。チーム対抗のフリースロー対決では、白熱した戦いが繰り広げられ大変盛り上がりました。また、常葉高校の生徒も参加し交流を深めることができます。今後も楽しく利用したいです。

静岡水落キャンパス バスケットゴール設置&お披露目会



10月29日、対面では3年ぶりとなる水落祭を開催しました。約350名の来場があり、模擬店やお化け屋敷、各学科の学びをテーマにした体験コーナーなどを企画し楽しんでいたきました。また、常葉中高の体育馆で行つたbingo大会やお笑いライブは大いに盛り上がり、会場に笑顔があふれています。

実行委員長の岡本由希乃さん（法学院部・2年）は「過去に大学祭を経験した実行委員がいないなか苦難の連続でしたが、当日はたくさんの方にお越しいただき、盛況のうちに終えることができました。水落祭に関わつてくださったすべての方々に感謝申しあげます」と喜びを語ってくれました。



浜松キャンパス 「いわきFC」入団内定

11月16日、常葉大学サッカー部の速水修平選手（身心マネジメント学科4年）の、2023シーズンからJ2に昇格する「いわきFC」への加入内定が発表されました。速水選手は守備の要として活躍し今季も総理大臣杯とイントラーリーの2つの全国大会へチームを導きました。攻守において高さと強さを併せ持つヘディングが魅力の選手です。

東海学生1部リーグでは2019年度から3度のベストイレブンに、2022年度にはU-23日本代表、また全日本大学選抜にも選出されています。今後はプロサッカーチームとしての活躍が期待されます。どうぞ応援よろしくお願いします。



10月27日、浜松市の都田協働センターにて、音楽を通じて親子がふれあうハロウインイベントを開催しました。このイベントは、浜松市と本学の連携事業の一環で、こども健康学科の平松なみゼミ3・4年生が講師を務めました。音楽に合わせて体を動かす「リトミック」を取り入れ、ハロウインにちなんだ曲でのダンスや楽器に関する絵本の読み聞かせなどの活動を、市内の0～3歳児と母親の計12組の参加者と共に楽しみました。

静岡水落キャンパス 第4回水落祭（大学祭）

11月5日・6日、キトルス祭を開催しました。今年のテーマ『咲・さく』には、3年ぶりとなる2日間開催に、学生達が3年間培つてきたものを見分に發揮し、笑顔が「咲」き誇るような大学祭を創りたいという思いが込められています。

両日とも天候に恵まれ、地域の方々や卒業生など、延べ2600名の方が来場されました。学生たちの模擬店はもちろん、地元の方たち自慢の野菜やお茶といった特産品を販売する「都田朝市」の開催メインステージでは、軽音楽部やダンスサークルによるパフォーマンスその他、学友会が企画したカラオケ大会やミス・ミスター・コンテストなど様々なイベントが行われ、大いに盛り上りました。最終日のフィナーレには約100本の打ち上げ花火が夜空に咲き誇りました。

浜松キャンパス 第35回キトルス祭（大学祭）

11月5日・6日、キトルス祭を開催しました。今年のテーマ『咲・さく』には、3年ぶりとなる2日間開催に、学生達が3年間培つてきたものを見分に發揮し、笑顔が「咲」き誇るような大学祭を創りたいという思いが込められています。

浜松市との連携事業 「ハロウインイベント」

10月27日、浜松市の都田協働センターにて、音楽を通じて親子がふれあうハロウインイベントを開催しました。このイベントは、浜松市と本学の連携事業の一環で、こども健康学科の平松なみゼミ3・4年生が講師を務めました。音楽に合わせて体を動かす「リトミック」を取り入れ、ハロウインにちなんだ曲でのダンスや楽器に関する絵本の読み聞かせなどの活動を、市内の0～3歳児と母親の計12組の参加者と共に楽しみました。



常葉大学附属常葉中学校・高等学校



常葉中学・高校

体育祭

10月21日、爽やかな秋晴れの中、草薙運動場(体育館)のなアリーナにて常葉中学・高校の体育祭を開催しました。赤・黄組に分かれ、全13種目の競技で争いました。教員も一緒に参加したドリブルシュートリレー、集団対抗リレーは特に盛り上りました。高校3年生にとっては、高校生活最後の体育祭のため、競技や仲間に懸ける思いが周囲にも伝わってきました。最終種目のクラス対抗リレーでは白熱した戦いが繰り広げられました。

今回も団体種目では、文化祭で各クラスが作成したクラスTシャツを着用しました。各色・組ごとの団結力が一段と高まつたように感じます。結果は黄組が優勝。生徒と教師の心に残る、絆が深まった体育祭となりました。



常葉中学

野外活動

10月25日、中学野外活動が行われました。今年もコロナ感染症の影響で日帰りとなりました。前日までの温かな陽気と異なり、当日は厳しい寒さとなりました。まかないの牧場では寒さで震えていた生徒たちも、縱割りの班で元気いっぱいに動き回っているうちに、いつの間にか上着を脱いでいる様子も見られました。

朝霧高原ではカレー作りを行いました。作業の中で、上級生が下級生に火のおこし方や野菜の切り方を教えていたりなど、班ごとに学年の垣根を越えて、コミュニケーションがとれる格別の美味しさでした。



常葉高校

連携講座Ⅰ

11月10日の5・6時間目を使い連携講座Ⅰを行いました。中でも家政の講座では、静岡市食育応援団から八木章夫さんを講師に招き、懐石料理や和のテーブルマナーについて教えていただきました。昆布や鰯節を使ってだしをとる方法や、西京味噌とはちみつを組み合

ていただきました。昆布や鰯節を使つてだしをとる方法や、西京味噌とはちみつを組み合ててタレを作るなど、日本料理の調理方法を、実践を通して学ぶことができました。



橘高校

第24回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜



常葉高校

3年保育エプロンシアター発表会

10月28日、31日にエプロンシアターの校内発表会を開催しました。3年保育選択者が子どもに何を伝えたいかを念頭に各自でストーリーを考え、1学期からエプロンの制作、小物作りをしてきた成果を発表しました。「お弁当バス」や「てぶくろ」等有名な絵本を参考にしたり、歯磨きの大さを伝えたりして見ている方も参考しながら樂しめる発表になりました。12月には実際近隣の保育園に出向き、園児の前で披露します。

11月12日、横浜みなとみらいホールで開催された第24回全日本高等学校吹奏楽大会in横浜に本校吹奏楽専攻が初出場。全体の上位の団体に贈られる連盟理事長賞を受賞いたしました。またシード権もいただき、来年度の本大会への出場も決まりました。吹奏楽部のコンクール、イベント等での活動の様子は、総合芸術コース公式Facebookで随時発信しています。こちらもぜひご覧ください。



常葉大学附属橘中学校・高等学校



体育祭

橘高校

10月20日に草薙総合運動場にて高校体育祭を実施しました。昨年度は残念ながら天候が悪く、午後の競技が中止になってしまいましたが、今年度は朝から雲一つない青空が広がり、絶好の体育祭日和となりました。そんな空の下で生徒たちは全力で競技に挑みました。昼休みには応援團、チアリーダー部が橘の伝統応援演舞である「VIVA 橘」を披露。全校で盛り上がりました。また今年は特に応援にも力が入り、クラスごとにうちわなどの応援グッズも登場。みんなで行事を作り上げていこうといふ雰囲気があふれる体育祭になりました。優勝したのは青組でしたが、勝ち負け以上に思い出に残る体育祭を作り上げることができました。



中学 高校 女子サッカー部 ともに全国大会出場

橘中学・高校

中学は高円宮杯第27回全日本U-15女子サッカー選手権大会東海地区予選において優勝し、全国大会へ出場。高校も東海2位で、第31回全日本高等学校女子サッカー選手権大会全国大会に出場することができました。今年もコロナ禍でなかなか練習、試合ができない時期がありました。今年も大舞台へ進むことができました。

英数科 修学旅行

橘高校



11月8日～11日の3泊4日の日程で、広島島根への修学旅行を実施しました。広島では宮島・平和記念公園島根では石見銀山・松江城・足立美術館・出雲大社を訪れ、鳥取の水木しげるロードまで足を延ばしました。世界遺産を巡り、平和について学び考え、その土地ならではの食事に舌鼓を打ち、買い物も存分に楽しみ、盛りだくさんの旅行となりました。



修学旅行

橘中学

9月27日から3泊4日で中学修学旅行を実施しました。今年度は3年ぶりに西圏を巡ることができました。感染対策を万全に、一人ひとりが気を付けて参加した修学旅行。無事、たくさんの思い出を作つて帰つてくることができました。京都、大阪、広島と盛りだくさんの4日間。一生忘れられない経験になりました。



11月2日に本校人芝グラウンドにて中学体育祭を実施しました。定番のリレーや障害物競走などのはか、コロナに負けないで実施したいという思いから誕生したソーシャルディスタンスリレー。そして、3年生を中心に行なった応援合戦に代わるダンス合戦も大盛り上がり。橘中学生の絆が深まる一日となりました。

体育祭

橘中学



常葉大学附属菊川中学校・高等学校



10月21日から22日、2年美術・デザイン科は姫路・倉敷・四国を巡る修学旅行を実施しました。3年に一度行われる瀬戸内国際芸術祭が開催されており、美しい自然や島全体を彩る芸術作品に触れる貴重な体験ができました。

菊川高校 美術・デザイン科修学旅行



11月8日から11日まで、気持ちよい秋空のもと、九州に修学旅行に行つてきました。佐賀、長崎、熊本、福岡と巡り、大いに楽しむとともに歴史文化を学び、平和について考へる機会を得て、様々に見聞を広めました。入学以来、初めての宿泊を伴う行事となり、貴重な経験をしきくさんの思い出を胸に刻むことができました。



菊川高校 プロ野球ドラフト会議



菊川高校 球技大会

2年普通科生は、A班は12月12日から15日、B班は13日から16日にかけ、修学旅行で四国方面を見学しました。小豆島・高松市街、善通寺、尾道、千光寺などを見学しました。金毘羅宮は水運の大神様として江戸時代から「金毘羅参り」が盛んな神社ですが、かつてここで海上の安全を祈った多くの船乗りたちに想いを馳せました。また新島水族館ではマナティを見て、愛らしい姿に歓声を上げました。またオリーブの葉を用いたしおりづくりやみかん狩りも体験。天候に恵まれ、陽光麗らかな瀬戸内海の風を感じることができました。



リハビリ病院 ユーラームをリユース!



菊川中学校の伝統行事の全校交流会。今年もコロナの影響でキャンプはできませんでしたが、9月20日には遠足が、総割り班に分かれて行われました。劇やダンスなど講堂ステージでの発表を月25日には遠足が、総割り班に分かれて行われました。電車で行き、そこから法多山とエコパへ徒步で向かい、お弁当を広げたりお参りをして厄除け団子を食べたりと、班ごとに交流を深めました。

*撮影のために一時的にマスクを外しています。



菊川中学 修学旅行

菊川高校 普通科修学旅行

菊川中学 全校交流会

常葉大学教育学部附属橘小学校



10月22日、子どもたちが待ちに待つた運動会を開催しました。スローガンは、「響け！盛り上がり！」です。朝から天候にも恵まれ、各学年とも日頃の練習の成果を存分に発揮し、素晴らしい演技を披露してくれました。各学年の演目は1年「キラキラダンス！キラキラ玉入れ！」、2年「きらめきハットおしゃれな2年」、3年「タチバナかっぽれエイサー！」、4年「TACHI-BANA 3色ソーラン」、5年「GO～5！ JUMP！」6年「瞬懸命」でした。

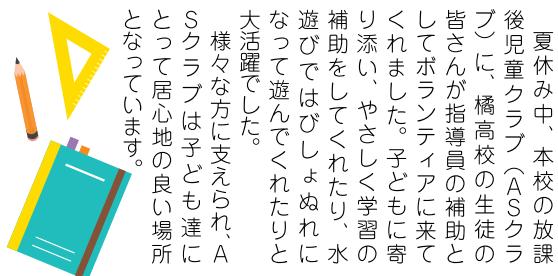
個人走では、最後まで一生懸命に頑張ることができました。グラウンドをパワフルに駆け抜ける子どもたちからたくさん元気をもらうことができました。

運動会



ASクラブ 橘高校生ボランティア

橘小



夏休み中、本校の放課後児童クラブ（ASクラブ）に、橘高校の生徒の皆さんのが指導員の補助としてボランティアに来てくれました。子どもに寄り添い、やさしく学習の補助をしてくれたり、遊びではびしょぬれになつて遊んでくれたりと大活躍でした。

様々な方に支えられ、ASクラブは子ども達にとって居心地の良い場所となっています。

11月12日、たちばなふれあい祭りを開催しました。子どもたちは、理科教室・お茶クラブ・たちばな古本市・ゲーム・ミニボヤ工作ブースを体験したり、6年生・教員・保護者の皆様が運営するお店で買い物をしたりして大喜びでした。

特に、PTA本部役員、評議委員の皆様、後援会やサポート一員の皆様には、準備の段階から御協力いただきました。ありがとうございました。

たちばなふれあい祭り

橘小

令和4年度 学園誌
『より高きを目指して』

附属中学、高等学校の新入生は、入学時に配布される学園誌「より高きを目指して」を読み、学校法人常葉大学の概要や歴史について理解を深め、感想文を書きます。応募総数944点の中から優秀な作品が選ばれ表彰されました。

最優秀賞(3名)	優秀賞(6名)
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 岩田美那莉
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 伊藤亜莉沙
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 青山詩
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 安藤定脇
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 成美友菜
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 石橋茉心
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 村松愛
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 関本乃々愛
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 佐野蒼央
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 仲田莉央
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 青木涼
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 堀池瀧音
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 田代寧音
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 宮本愛理
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 向山怜香
(常葉中) 菊川高	(常葉高) 酒井結衣

令和4年 常葉10大ニュース

1 常葉大学の定員増 文部科学省より認可

入学定員は1,780人から215人増の1,995人収容定員は7,180人から800人増の7,980人となりました。令和5年度入試から実施しています。

2 高大接続教育による「附属高校総合能力入試」を初めて実施

附属3高校と大学・短大で本格的な高大接続教育が実施されています。

3 常葉大学 ユニバーシティ・アイデンティティ(UI)の策定

3大学統合から10年目を迎え、ユニバーシティ・ビジョンやスローガンなどからなるユニバーシティ・アイデンティティを策定しました。新たに「MIRAI TOKOHA」をユニバーシティ・ビジョンに掲げ「Beyond the Limits(限界を超えて)」をスローガンに、より高きを目指して未来へ向かう常葉をイメージしました。

4 附属3高校 新学習指導要領施行に伴うカリキュラム変更

新しい学力観に沿った指導と評価の改善、ICT利活用を推進しています。

5 台風15号による被災支援活動の実施

施設開放や様々なボランティア活動で地域貢献・協働を推進しました。

6 ウィズ・コロナ時代への幕開け、対面行事の復活

コロナ禍で中止されていた行事が段階的に再開しています。

7 働き方改革の推進

中大・高等学校教員の1年単位の変形労働時間制度の整備や業務のDX化などを進めています。

8 菊川中学・高等学校 新体育館(光葉館)竣工

校舎・設備の整備が進んでいます。

運動活動の活躍

常葉大浜松キャンパス サッカーチーム 全日本大学選手権 ベスト8
常葉高 体操部 高校総体 静岡県大会 個人総合 杉本愛実 2位 全国大会出場
常葉高 新体操部 高校新人 静岡県大会 団体 優勝 全国高校選抜大会 出場権獲得
菊川高 女子サッカー部 全日本高校女子選手権出場(4年連続)
菊川高 女子サッカー部 全日本U-15女子選手権出場(7年連続)
菊川高 弓道部 全国私立高等学校弓道大会 男子団体 女子団体 出場
菊川高 野球部 秋季東海地区高校野球 静岡県大会 優勝 東海大会 準優勝
菊川中 空手道部 全国中学空手道選手権 女子個人 形 高塚彩夏 優勝
菊川中 女子個人組手 増田亜美 男子団体 形・組手 女子団体組手 出場

文化活動の活躍

常葉高 吹奏楽部 静岡県吹奏楽コンクール A編成 金賞(4回連続)
常葉高 吹奏楽部 東海吹奏楽コンクール A編成 銀賞
常葉高 日本管楽合奏コンテスト 高校B部門出場(5年ぶり) 優秀賞
常葉高 全日本高等学校吹奏楽大会in横浜 初出場
常葉高 第46回ひら文庫読書懸念文全国コンクール 文部科学大臣賞 服部真子 最優秀賞 山口佳穂

幼保連携型認定こども園 常葉大学附属とこは幼稚園・たちばな幼稚園

とこは幼

昨年度までは「運動会」と呼んでいた行事を、子どもたちがより自分自身の事として感じ取れるよう年長5歳児を中心、「げんきいいっぱい運動遊びの日」と名付けました。3歳児は、繰り返し楽しんできたボール遊びやダンス、4歳児は学年で流行っていた積木を積んで競う遊び、そして5歳児はゲーム遊びや、昨年から大好きで歌っている曲を取り入れた踊りなど、挑戦してみたい事をいろいろ盛り込んでお祭り風にしました。ここは幼稚園では、個々と集団の育ちを丁寧に見取るよう心し、「子どもも主体の遊び」「子どもが安心し夢中になる環境」を、保育者の意図性のもと工夫し大切にしています。これから行事も、それぞれの生活体験、運動あそびや友達、保育者とのかかわり、そのすべてを通して楽しんでいる所を保護者の皆様にも伝えていたらうれしいです。

たちばな幼



がんばる卒業生

常葉大学健康科学部静岡理学療法学科
平成30年度卒業

加藤 丈典 さん

公益財団法人浜松市医療公社
浜松医療センター
リハビリテーション技術科 理学療法士



●在学中頑張っていたこと

一番頑張っていたことは自分の夢であった理学療法士になるための勉強です。講義の復習や定期試験・国家試験前の勉強、臨床実習前の予習に至るまで、振り返れば勉強に勤しむ日々でした。それでもなんとか時間をつくり、テニス部で活動したり、アルバイトではテニスのコーチをしたり、他学科の学生や年代の異なる方と関わることも大切にしていました。それが学生生活を彩るものとなり、様々な視点があることを知りました。これ

の視点は現在、他職種との連携において必要不可欠となっています。

●現在の仕事について

静岡県西部にある急性期病院で脳外科・脳神経内科・呼吸器疾患の患者様を中心にリハビリを実施する理学療法士として働いています。就職してから自分の知識量の少なさや複合疾患に対する知識の応用の難しさを改めて痛感したため、これまで学会発表や呼吸療法認定試験の受験などを率先して行ってきました。今後も患者様のQOL(生活の質)の向上に寄与できるよう頑張っていきます。

●後輩たちへのメッセージ

勉強は「やらなければならないこと」として、目の前に立ち塞がっているものだと思います。それはきっと卒業後も続きます。だからこそ自分のペースで続けることが重要です。また、友人との時間や好きなことをする時間は、間接的にどこかで役に立ち、時には心の支えになることもあると思います。今の学生生活を謳歌すべく、勉強・アルバイト・遊びなど多くのことに時間を費やすください。

どこはインフォメーション

早くも令和6年度入試に向けての附属小・中学校の説明会が予定されています。

*詳細は各校HPをご覧ください(Web申し込みが必要です)。

橋小	常葉中	橋中	菊川中
年中年少児対象学校説明会 2/18(土) 10:00～12:00 橋小学校 講堂 <ul style="list-style-type: none"> ●学校紹介  駐車場あり	学校説明会(小学5年生以下対象) 2/11(祝)・3/11(土) 9:30～11:30 常葉中学校 <ul style="list-style-type: none"> ●学校紹介 ●探究学習の発表 ●英会話授業体験 ●個別相談 	学校説明会(小学校5年生以下対象) 3/11(土) 9:30～11:30 橋中学校 <ul style="list-style-type: none"> ●学校紹介 ●生徒交流会 ●施設見学 	学校説明会(小学校4・5年生対象) 2/18(土)・3/4(土) 14:00～16:00 菊川中学校 学生館講堂 <ul style="list-style-type: none"> ●学校説明 ●個別相談など 



*実施内容や期間が変更になる可能性があります。詳細は各所属のHPをご覧ください。

常葉大	▶ 第19回造形学部卒業制作展	1/27(金)～1/29(日) 10:00～17:00	静岡瀬名キャンパス 附属常葉ギャラリー ほか	常葉大学・短大部入学試験要項 
	▶ 一般入試(前期)	試験(2/1(水)・2(木))	静岡草薙キャンパス・浜松キャンパス・浜松駅前会場・沼津会場ほか地方会場	
	▶ 共通テストプラス入試	試験(造形実技のみ)2/2(木)	(造形実技のみ) 静岡草薙キャンパス	
	▶ 共通テスト利用入試(前期)	出願(2/6(月)～2/22(水)) 試験(3/7(火))	静岡草薙キャンバス・浜松キャンバス	
	▶ 一般入試(後期)	出願(2/6(月)～2/22(水)) 試験(3/7(火))	静岡草薙キャンバス・浜松キャンバス	
	▶ 共通テスト利用入試(後期)	出願(2/6(月)～2/22(水)) 試験(造形実技のみ)3/7(火)	(造形実技のみ) 静岡草薙キャンバス	
	▶ 社会人入試Ⅱ期・帰国生入試Ⅱ期	出願(2/6(月)～2/22(水)) 試験(3/7(火))	静岡草薙キャンバス・浜松キャンバス	
常葉短大	▶ 一般入試(前期)	試験(2/2(木))	静岡草薙キャンバス・浜松キャンバス・浜松駅前会場・沼津会場ほか地方会場	受験生サイト「トコナビ」短大入試情報をご確認ください。 
	▶ 共通テスト利用入試(前期)	試験(実技選択者のみ)2/2(木)	(実技試験選択者のみ) 静岡草薙キャンバス	
	▶ 一般入試(後期)	出願(2/6(月)～2/22(水)) 試験(3/7(火))	静岡草薙キャンバス・浜松キャンバス	
	▶ 共通テスト利用入試(後期)	出願(2/6(月)～2/22(水)) 試験(実技選択者のみ)3/7(火)	(実技試験選択者のみ) 静岡草薙キャンバス	
	▶ 社会人入試Ⅱ期	出願(2/6(月)～2/22(水)) 試験(3/7(火))	静岡草薙キャンバス	
	▶ オープンキャンパス	3/11(土)	静岡草薙・瀬名キャンバス	
	▶ 第13回ウィンドオーケストラ定期演奏会	東部公演 静岡講演 2/3(金)18:00開演 2/7(火)18:30開演	長泉町文化センターべルフォーレ 静岡音楽館 AOI	
橋高	▶ 専攻別演奏会(声楽・ピアノ・作編曲)	2/14(火) ピアノ・作編曲 声楽 13:15開演 18:15開演	清水文化会館マリナート 小ホール	
	▶ 第54回卒業演奏会(音楽科)	3/2(木)18:30開演	静岡音楽館 AOI	
菊川高	▶ 第52回修了演奏会(専攻科音楽専攻)	3/3(金)18:30開演	静岡音楽館 AOI	
	▶ 第11回美術專攻授業作品展	2/16(木)～2/19(日) 10:00～17:00(最終日は～13:00)	常葉大学静岡瀬名キャンバス 常葉ギャラリー	
菊川高	▶ 第49回美術・デザイン科卒業制作展	2/6(月)～2/12(日) 10:00～17:00(初日は13:00～) 2/23(木)～2/27(月) 10:00～17:00(初日は13:00～/最終日は～15:00)	常葉大学静岡瀬名キャンバス 常葉ギャラリー A-B グラニシップ 展示ギャラリー1	